

「東北の地からリーダーを」 ダイムラー・日本財団 イノベティブリーダー基金

独ダイムラーAGより、東日本大震災の復興支援のために提供された寄付金200万ユーロを使い、被災地の人材育成事業を行います。

プロジェクトの目的

東日本大震災で被災した地域の創造と変革を担うリーダー（志士）の育成

「今、東北に必要なものは目の前のニーズに対応するような資金ではない。被災地の復興と創造にチャレンジをする地元で根を下ろしたリーダーシップこそが必要とされている」

震災後、政府をはじめ企業などから大変多くの資金が被災地に投入されている一方で、将来の街の姿、市民自らの生活に、夢やビジョンを自律的に見出せている地域は未だ少数である。

本プロジェクトは、この厳しい局面の中「揺るがない信念」を持ち、「能力の継続的な開発」をする新しいリーダーたちを東北の地に輩出することによって、震災以前から積み残された社会的課題や、既存の枠組みを打破するような事業を多く実現させることを目標としている。

17年前の阪神淡路大震災では、震災をきっかけに、神戸のまちの復興を誓った仲間たちが、その後、多くのリーダーとなっていった。今回の東日本大震災においても、「創造と変革への想いが重なった仲間たち」が集い、東北の、そして日本の将来を担うリーダー（志士）を数多く輩出していくチャンスとしてゆきたい。

目 標

- (1)2012年4月からの3年間で、被災地に100名以上のリーダーを輩出する。
- (2)3年間のうち、すぐれた新規事業15～20本に対してスタートアップ資金を助成し、被災地で新しい雇用を創造する。

事業パートナー

学校法人 グロービス経営大学院

事業実施期間

2012年4月～2015年3月 までの3年間

実施場所

同大学院 仙台校（2012年4月7日開校）

事業概要

イノベティブ奨学金制度
+
特別カリキュラム

➢岩手、宮城、福島県に在住し、復興にかける強い意志を持つ方を対象に、入学金全額と受講費の5割ないし8割を免除する奨学金の提供。
➢通常のMBAカリキュラムに加えて、ダイムラー社寄付講座「社会的事業の実践(仮)」を2013年1月より開講。

イノベティブ事業
スタートアップ資金の助成
+
フォローアップ
コンサルテーション

➢既存の枠組みにとらわれない、被災地の創造につながる新規事業へのスタート資金として、1事業当たり上限5,000,000円を助成。
➢日本での本格的ベンチャーキャピタルとして実績とノウハウを持つグロービスグループのリソースを活用し、事業審査および助成した後の事業フォローを行うことで、事業の発展性と継続性を高める。

奨学生のネットワーク形成

在学中、卒業後を通じて奨学生の人的ネットワークの形成がなされるように、勉強会、セミナー、課外合宿、現場視察、東京・大阪・名古屋校生との交流などを随時実施する。

予 算

総 額:約 200,000,000円 ダイムラーAGの寄付金から拠出